

令和4年度 日南市立榎原小学校 学校関係者評価書

総合評価の矢印は、昨年度の評価との比較です。(↘ ↗ →)

【学校経営ビジョン】 小規模校の特性や学校の組織力、教職員一人一人の資質を生かすとともに、家庭や地域との連携強化を推進し、創意と工夫豊かな、地域に根ざした教育活動の充実を図る中で、学校の教育目標の具現化と地域に信頼される学校づくりに努める。 ～「夢・目標を大切にしながら児童一人一人に自立心を育むキャリア教育」の推進～ ～「導き、見守り、見届け、褒める教育」の推進～

4段階評価 4:達成(期待以上) 3:ほぼ達成(ほぼ期待どおり) 2:不十分(やや期待を下回る) 1:改善を要する(期待を下回る)

評価項目	評価指標	自己評価	成果・課題及び改善策	総合評価	委員評価	学校運営協議会評価コメント(①～④は各評価指標に関するコメント、○は全般に関するコメント)
確かな学力の定着	① 「授業の目標やねらい」「学習のめあて」「まとめ」の整合性のある授業実践及び習得の時間の充実を図り、基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図る。(確実な振り返り)	児童 3.6	○成果… 授業改善で、「めあて」と「まとめ」の整合性のある授業実践に全職員で取り組んでいる。ICTの効果的な活用の仕方についても研究を進め、タブレットを活用した練習問題等にも児童が意欲的に取り組み、基礎的・基本的な学習内容の定着を図っている。 □課題及び改善策… 県が推進している授業改善に更に取り組み、習熟の時間の充実を図って学力向上に努めたい。	3.4 ↘	3.3	① 小学校での基礎学習がとても大切だと思います。少人数の利点を生かし、子ども達の学力向上にこれからも努力をお願いします。 ③ 私は、小さい頃色々な情報を読書で得ていたと思っていますが、今は様々な情報伝達の方法があるので、読書の低下がいけないものか疑問もあります。 ③ 読書の苦手な子どもさんもいるようなので、漫画の活用も有りかなと思います。日本の漫画の質は高く、読むに値する漫画も多いと思います。検討をお願いします。 ○ 児童の「D」判定をクリアしたいものです。 ○ 学校と保護者の共通理解が向上していることは、良いことと感じます。
		保護者 3.2				
		教師 3.3				
	② 小中連携の充実を図り、9年間を見通した指導計画や学習指導法の工夫改善や家庭学習の充実に努めることにより、確かな学力の向上を図る。	児童 3.6	○成果… 榎原小・中学校合同で9年間を見通した基礎学力を高める取組や生徒指導や児童会活動に関する取組、体力を高める取組を共通して実践することができた。 □課題及び改善策… 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、小・中学校全職員で協議することが難しいこともあるので、年度初めに取組の共通理解事項を確認し、確実に実践していきたい。	3.3 →		
保護者 3.4						
教師 3.0						
③ 子どもの実態に即した読書指導と学校図書館の効果的な活用により、読書活動の充実を図る。(夢中になる読書)	児童 3.0	○成果… 積極的に読書活動の呼びかけを行った結果、1月現在の読書量は、昨年度の一人当たりの平均貸出冊数と同数に近い53.3冊となっている。市立図書館(たいよう号)来校時には、児童は、多くの本を借りている。 □課題及び改善策… 貸出冊数に個人差があるので、全ての児童が読書活動を好きになるような工夫をし、読書意欲の喚起を図っていきたい。	3.2 ↘			
	保護者 3.4					
	教師 3.3					
④ 特別支援教育体制の整備・充実により、特別な支援や合理的な配慮を必要とする児童への教育指導の充実に努める。	児童	○成果… 配慮を必要とする児童について、職員間で共通理解し、関係機関と連携しながら、その児童に適した指導法等を模索し、継続指導中である。 □課題及び改善策… 関係機関から指導していただいた内容を全職員で共有し、引き続き指導にあたりたい。また、児童・保護者や担任の困り感を把握し、対処できる体制を整えていきたい。特別支援教育に関する保護者への周知も図りたい。	3.3 ↗			
	保護者 3.3					
	教師 3.3					
豊かな心を育む教育の充実	① 指導事項の共通理解と共同実践、家庭との緊密な連携により、基本的な生活習慣の育成に努める。	児童 3.1	○成果… PTA文化学習委員会と連携し、基本的な生活習慣のチェックを各家庭で行い、意識は向上している。12月の学校保健委員会で、情報モラルについての講演を実施し、メディアの使用時間等について各家庭で考える示唆を与えていただいた。 □課題及び改善策… 個人差や家庭差があるので、大まかなルール等を学校で考え、家庭に周知していく必要がある。	3.1 →	3.3	① 早寝早起きの習慣が日常生活にも影響があるのではないだろうか。 ② 児童のマナーを守るという意識を家庭でも維持するといっている。 ③ 私の知る限りでは、いじめなどはないと思っています。これは、榎原の子ども達の優しさ、そして日頃の先生方のご指導のおかげだと思います。 ③ 思いやりの気持ちをもつ心の教育は大切なものだと感じます。 ④ 褒められて児童は伸びると思います。 ④ ほめほめ大作戦がとても良いですね。児童の良いところを更に伸ばす良い取組だと思っています。 ○ 小規模校ならではの丁寧な対応が、学校生活に現れていると思います。 ○ 子ども達も素直に成長していて素晴らしいと思います。 ○ 色々な場面でも自己表現が堂々としてできる子ども達であってほしいと思います。
		保護者 3.0				
		教師 3.3				
	② 特別の教科道徳や学級活動(体験的な活動等)の充実により、豊かな感性を育むとともに、規範意識や自主性、社会性の向上を図る。	児童 3.7	○成果… ピア・サポートの実践として、本年度も12月に全学級、人権・生命尊重等の授業実践を行い、実践後に報告会をもち、共通理解をした。 □課題及び改善策… これまでの取組を生かし、次年度以降も共通理解し、実践していきたい。	3.3 →		
保護者 3.1						
教師 3.1						
③ 人権教育やコミュニケーション力の向上を推進し「いじめ防止基本方針」に沿った教育指導や教育活動の充実により、いじめの未然防止に努め、思いやりの心の育成を図る。	児童 3.8	○成果… 「いじめ防止基本方針」に沿い、教育相談を月に1回実施し、いじめ不登校防止等に努め、積極的な生徒指導を行った。本年度も昨年度に引き続き、コロナ禍の中で起こる特有な人権問題が起こらないように道徳等で指導を行った。 □課題及び改善策… 小さなことでも「報告・連絡・相談」を行う意識を全職員がもち、改善に向けて組織的に取り組むたい。	3.5 →			
	保護者 3.4					
	教師 3.4					
④ 褒める教育の推進に努め、児童会活動を含め教育活動全般において自主的・実践的な態度の育成を図る。	児童 3.7	○成果… よりよい学校にするための児童会の話し合いにより、各学期毎にテーマを決めて取り組んだことで児童の自主的・実践的な態度の育成に繋がった。 □課題及び改善策… 児童のよいところを言葉にして伝える「ほめほめ大作戦」の共通理解と実践をさらに進めていきたい。	3.4 ↘			
	保護者 3.4					
	教師 3.1					
心身の健康及び安全教育の充実	① 体力向上プランに沿った確実な実践に努め、基礎体力や健康意識の向上を目指す。	児童 3.3	○成果… 体力向上プランに沿った実践を行い、体育授業や休み等の指導に生かした。健康意識については、元気アップチャレンジカードや歯みがきカレンダーを定期的に活用して意識の継続を図った。 □課題及び改善策… 夏の熱中症対策やコロナ対策等で十分な活動が行えない中、できる取組を行った。次年度の体力向上プランも完成したので、できる活動を模索しながら児童に合った取組を実施したい。	3.0 ↘	3.3	① 子ども達の人数の割に肥満体型の子が多いように思われます。学校と家庭とで連携して積極的なスポーツ等の参加を呼びかけるといいのではないのでしょうか。 ① 体力が低下傾向にあると感じます。コロナ禍も関係するのでしょうか。 ① 身体の柔軟性は怪我の予防にも繋がるので、柔軟性が身につく運動をしっかりと実行してほしいです。 ② 非常時の訓練は、非常に大事です。やっておかないと非常時に動けません。引き続きよろしくをお願いします。 ② 防災に対する意識向上は、これから必要になってくると思います。 ③ 家庭での偏食を感じます。その点給食は良いものと思います。 ○ 素晴らしい環境の中で、伸び伸びと心身共に健やかに成長されていると思います。
		保護者 2.8				
		教師 3.0				
② 非常時避難訓練や日常の安全指導の充実を通して、防災・安全意識を高めるとともに、危険予測・回避能力の育成に努める。	児童 3.9	○成果… 風水害、地震・津波、不審者対応、火災の4回の非常時避難訓練とみやざきシェイクアウト訓練を実施することができた。また、通学路の危険箇所は昨年度の要望で改善された箇所がある。 □課題及び改善策… 職員が出張等でいない場合の対応など、児童のみでもより適切な危機対応ができるように指導を行っていききたい。通学路の危険箇所については引き続き要望していきたい。	3.6 →			
	保護者 3.5					
	教師 3.3					
③ 給食指導や食に関する指導の充実及び学年の発達段階に応じた「弁当の日」の実践により、食育の充実を図る。	児童 3.8	○成果… 栄養教諭による指導により、発達段階に応じた食育指導を行うことができた。「弁当の日」は、1回実施し、もう1回実施予定である。3つのコースを設定し児童に合った内容にチャレンジできた。 □課題及び改善策… バランスのよい食事の大切さを継続指導していきたい。	3.4 ↗			
	保護者 3.2					
	教師 3.1					
地域とつながる学校づくり及び自立性・社会性の育成	① 地域の方との交流学習を計画的に進め、地域のよさを感じ取らせ、郷土榎原を愛する児童の育成を図る。	児童 3.8	○成果… 感染症対策のため、地域の方との交流学習が実施できないことがあったが、活動内容等を工夫したり、人数を減らしたりすることでできる限りの活動は行えた。 □課題及び改善策… 大人数での活動は制限されることが多いが、活動内容等を工夫することで、地域の方との交流を続けていきたい。	3.5 ↗	3.4	① 近年、コロナ禍で地域との交流ができていないのですが、児童の郷土愛が感じられます。来年度に期待します。 ① 将来の榎原を担う子ども達の育成をよろしくをお願いします。 ○ コロナも5類扱いになるようなので、今までの当たり前の日常が戻ってくることを期待します。 ○ 地域の方々との交流を深めることは、地元愛を育むことにも繋がるので、これからも積極的な活動を期待しています。(コロナの中まだまだ大変だとは思いますが。)
		保護者 3.6				
		教師 3.1				
	② 地域学校協働本部事業の推進を図り、キャリア教育及び地域と連携した教育活動を充実させる。自ら学ぶ意欲や学びの育成を図り、新時代を生き抜く「4つの学ぶ力」を育てる日南教育を推進する。	児童 3.7	○成果… 新型コロナウイルス感染症の影響で活動が制限されたものもあったが、地域学校協働活動推進員と連携し、活動方法を工夫しながら、様々な活動を行うことができた。 □課題及び改善策… 何を学ぶのか、何ができるようになったのかを常に意識した授業や行事をこれからも展開していきたい。	3.5 ↗		
保護者 3.5						
教師 3.3						